「水際対策強化に係る新たな措置(19)」に対する 海外待機外国人留学生の受け止めについて(第一報)

大阪大学国際教育交流センター 短期留学プログラム開発研究チーム

要旨

大阪大学国際教育交流センター短期留学プログラム開発研究チーム(以下短プロチーム)では、11月8日付で外国人の新規入国を認めた「水際対策強化に係る新たな措置(19)」(以下措置(19))が発出されていた時期に、海外において入国待機中の外国人留学生に対してオンラインによるアンケートを実施した。2021年11月26日(金)から同29日(月)午後12時までの4日間で世界63か国から計572件の有効回答を得ている。

なお、本邦では 11 月 30 日にはオミクロン株に配慮し、外国人の新規入国を差し止める次のポリシー(「水際対策強化に係る新たな措置(20)」)(以下措置(20))が発出されたため、本アンケートはその直前における待機留学生の声の取りまとめとなった。

回答者の65%がオンライン授業を受けながら日本への入国を待望していた。ただし11月8日発表の方針(措置(19))で国境管理が緩和されたにも関わらず、正確な渡日時期が見通せないことなど、留学生のあいだに日本の対応に対しての不満が鬱積していた。なかには身体的・精神的不調を訴える者、将来設計に対する不安に苛まれるなどの深刻な事例も散見される。日本への留学を諦め、他国への留学を決めた者もいた。そのような中でも、82%もの回答者が希望をつなぎつつ、渡日の機会を待っていたことは特筆できる。

調査実施の段階では、海外待機中の留学生は渡日に仄かな希望を抱きつつも、日本の施策のスピード感に不満を持っていた、と言える。世界に対して国境を閉ざすあらたな「措置(20)」が長期化し、こうした留学生の最後の希望までも打ち砕いてしまうことがないよう、こころから希望するものである。

近藤 佐知彦 (代表) 石倉 佑季子 (監修) 中野 遼子 (調査企画・コーディネート) 鈴木 恵 (集計・分析) 木村 多嘉子 (集計・分析)

※本調査は「研究種目国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)) 20KK0052『大学間教育 交流のニューノーマル;各種プログラムの再定義』」の助成を受けて実施しています ※本件に関する問合せについては中野(nakano@ciee.osaka-u.ac.jp)もしくは近藤 (kondo@ciee.osaka-u.ac.jp) までお願いします

目 次

1.	代表者挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2.	調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3.	結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
4.	まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21

1. 代表者挨拶

さる11月5日、外国人新規入国の一部制限緩和が発表されました。

私たちは、本務の一部として OUSSEP (Osaka University Short-term Student Exchange Program) と名付けた英語による交換留学プログラムの企画・運営に携わっていますが、上記の制限緩和(措置(19))について報道がされると、私たちのところには「いつになったら自分が入国できるのか」といった問合せが集中しました。そして実際には早期の入国が難しいことに落胆したり、その結果として、体調不良を訴えたり、留学辞退をする連絡が入り続けておりました。

バラバラに寄せられる海外待機中の学生の声を集約するため、短プロチームの中野遼子特任助教がコーディネーターとなって「COVID-19 による日本留学への影響に関するアンケート」を作成、その回答を学生に依頼したところ、OUSSEPの壁を越え、11月29日時点で、世界中から572件もの回答が集まっています。それらの回答のなかには、彼らが直面する困難や悔しさと同時に、日本が好きで早く来日したい、という溢れるような思いも書きこまれていました。

集まったデータについては、中野助教を中心として引き続いて詳細な分析に取り組んでおりますが、同時にニュース性の高い情報ですので、速報レポートとしてとりまとめております。どうかよろしくお願いいたします。

近藤 佐知彦(大阪大学国際教育交流センター 教授) 国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)) 20KK0052 『大学間教育交流のニューノーマル;各種プログラムの再定義』研究代表者

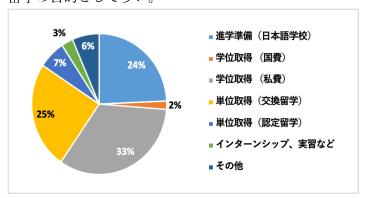
2. 調査概要

本アンケート調査は、大阪大学の英語による交換留学(OUSSEP)参加者(現在 29 名参加、うち 28 名がオンライン履修で海外待機中)を主たる対象として、日本時間 2021 年 11 月 26 日(金)からオンラインで開始した。アンケート作成に当たっては REAS(放送大学学園所管)を使用した。学生達の要望でプログラム外の海外待機留学生にも拡散され、11 月 29 日までに 572 名の回答が得られた(ただし現在も回答は増加中)。以下、29 日正午時点までの回答者の概要を示す。

2.1 日本留学の目的

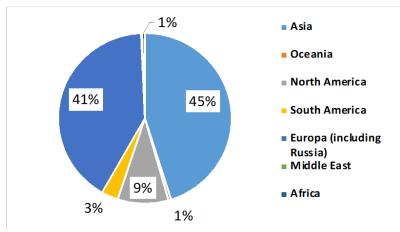
学位取得・私費 (33%)、単位取得・交換留学 (25%)、進学準備・日本語学校 (24%) が 留学の目的として多い。

留学目的	(名)
進学準備(日本語学校)	139
学位取得 (国費)	11
学位取得 (私費)	191
単位取得 (交換留学)	141
単位取得(認定留学)	37
インターンシップ、実習など	16
その他	37
合計	572



2.2 回答者の出身地域

アジア (258 名、45%) とヨーロッパ (235 名、41%) の回答が多数を占めた。



2.3 回答者の出身国

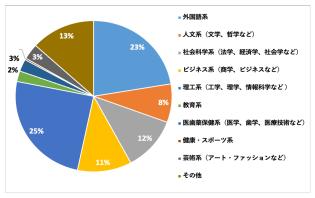
63 か国の留学生から回答が集まった。

国・地域		国・地域		国・地域	
アイスランド	1	シンガポール	6	フランス	56
アイルランド	2	スイス	6	ブルガリア	1
アゼルバイジャン	3	スウェーデン	4	米国	40
アルゼンチン	3	スペイン	12	ベトナム	9
イタリア	29	スリランカ	7	ベラルーシ	1
イラン	1	タイ	16	ペルー	3
インド	15	台湾	26	ベルギー	8
インドネシア	28	チェコ	1	香港	15
ウガンダ	1	中国	55	マレーシア	11
ウクライナ	1	チリ	1	ミャンマー	1
ウズベキスタン	1	デンマーク	5	メキシコ	6
英国	20	ドイツ	50	モロッコ	1
オーストラリア	3	トルコ	2	モンゴル	7
オランダ	13	ネパール	5	ラオス	3
カザフスタン	2	ノルウェー	2	リトアニア	3
カナダ	7	パキスタン	2	ルーマニア	1
カメルーン	1	パナマ	1	ルクセンブルク	1
韓国	2	ハンガリー	2	ロシア	9
カンボジア	1	バングラデシュ	30	不明	1
キルギス	2	フィリピン	11	計	572
コスタリカ	1	フィンランド	4	йl	312
コロンビア	1	ブラジル	9	国数	63

2.4 主専攻

回答者の主専攻については、理工系(142名、25%)と外国語系(128名、23%)が多い。

主専攻	(名)
外国語系	128
人文系(文学、哲学など)	47
社会科学系(法学、経済学、社会学など)	66
ビジネス系 (商学、ビジネスなど)	64
理工系(工学、理学、情報科学など)	142
教育系	13
医歯薬保健系(医学、歯学、医療技術など)	15
健康・スポーツ系	2
芸術系(アート・ファッションなど)	19
その他(内,日本語・日本学専攻)	76(40)



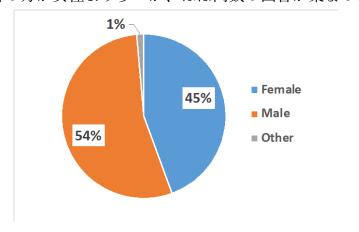
2.5 学年

修士課程 (181 名、32%)、学部生 (171 名、30%)、該当なし (122 名、21%)、博士課程 (34 名、6%) の順に多くの回答があった。

学年		(名)		■ 学部1年 ■ 学部2年
学部	1年	71	24%	■ 子部2年 ■ 学部3年
	2年	28	14% 5%	■ 学部4年 ■ 学部5年
	3年	72		■ 学部6年
	4年	0	1%	■ 修士課程1年 ■ 修士課程2年
	5年	0	1% 5%	■ 修士課程3年
	6年	0	4%	■ 博士後期課程1年 ■ 博士後期課程2年
修士課程	1年	101		■博士後期課程3年
	2年	61	12% 20%	■博士後期課程4年 ■博士後期課程5年
	3年	19		■ N/A
博士後期課程	1年	26		
	2年	5		
	3年	3		
	4年	0		
	5年	0		
N/A		122		
合計		508		

2.6 性別

男性の回答者の方が女性より多いが、ほぼ同数の回答が集まった。

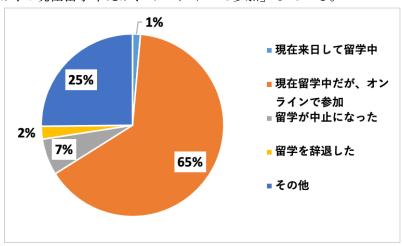


3. 結果

3.1 現在の留学状況

3.1.1 現在の留学状況を教えてください。

回答者の65%が、「現在留学中だが、オンラインで参加」している。

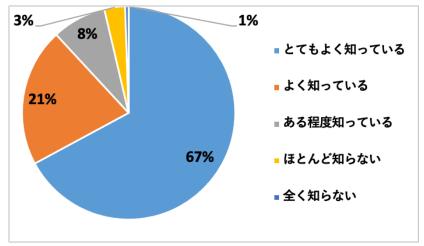


- 3.1.2 「中止」または「辞退」を選んだ方は、留学が「中止」または「辞退」となった理由 を教えてください。
- ・インターナショナルスクールで、クラスの生徒数が足りないため。
- ・ 2022年1月までに日本に入国しないと、奨学金を失うことになります。
- ・ オンライン授業では学習できません。
- · 予防接種が必要な場合はキャンセルします。
- ・ 日本の企業から内定をもらった。
- ・ 待つのがつらいので。
- ・ 日本の大学ではオンライン授業の代替手段を提供していないし、私の大学でも代替手 段を探すサポートはしていない。
- 授業はオンラインですが、母国の大学ではオンライン授業を受けることができないので、母国の大学で勉強しています。
- · International school, not enough students in class.
- · I will lose my scholarship if I do not enter into Japan before Jan 2022.
- · I can't learn with online class
- · If I need to get vaccinated I will cancel
- · Got a job offer from a Japanese company.
- · Because I'm frustrated to waiting
- · The Japanese university did not offer an online alternative, nor did my university support finding a solution
- The classes are online, but my home university doesn't allow me to take online classes, so I am still studying in my home university.

3.2 日本政府による「国境制限の緩和」について

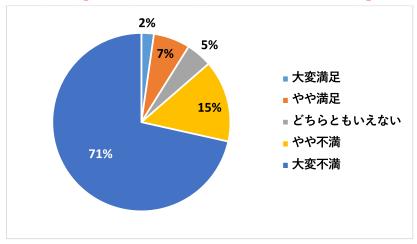
3.2.1 11 月 5 日の日本政府の発表(「国境制限の緩和について」)を知っていますか?

67%がとてもよく知っている、ほとんど知らない・知らないは4%



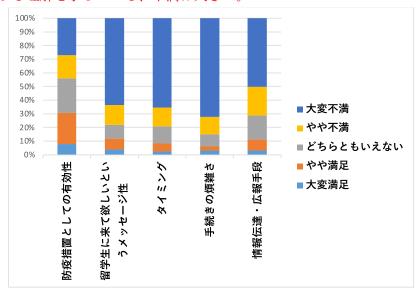
3.2.2 11月5日の日本政府の発表(「国境制限の緩和について」)をどのように評価しますか?

72%が「大変不満」と回答。やや不満入れると計86%が「不満」と回答している。



3.2.3 11 月 5 日の日本政府の発表(「国境制限の緩和について」)のあなたの満足度に 基づき、以下の項目ごとに評価してください。





- 3.2.4 11 月 5 日の日本政府の発表(「国境制限の緩和について」)の評価で、「やや不満」 または「大変不満」を選んだ方は、理由を教えてください。(記述回答数 460:一部 抜粋)
- ・ 国境制限が緩和されたとはいえ、現時点では日本に行くという選択肢はなく、2022 年 春の交換留学の準備も、行けるかどうかわからないため、適切に行うことができません。
- ・ 感染を抑制し、COVID-19 の再流行を防ぐ必要があることは認識していますが、例えば日本の学生はそのような困難に直面していないのに、学生の生活や教育計画が最大限に妨げられている現状では、このままでは疑問です。通常の旅行を禁止するのは全く合理的ですが、教育やビジネスの目的であれば、今更ながら日本に再び入国できるようにすべきです。
- ・ 現在の制限はほとんど意味がありません。ビジネスマンは短期の入国を認められており、ウイルスが検出されるまでの最短日数である 3 日間の検疫を受けるだけです。学生は 10 日間の検疫を受けなければなりません。ワクチン接種だけで学生の入国を制限することはできないはずだ。さらに言えば、東京オリンピックを開催し、人数を抑えることができるのであれば、政府は何も恐れることはない。
- ・ ただ、なぜもっと早くから始めなかったのかがわからない。私の出身大学では、日本の 留学生は留学が認められていて、私は日本への留学が認められていませんでした。とて も不公平に感じました。しかも、私の COE は 5 月以降に発行されたものなので、入国 できるかどうかもわかりません。
- · Even though the border restrictions were eased I still have no option to go to Japan

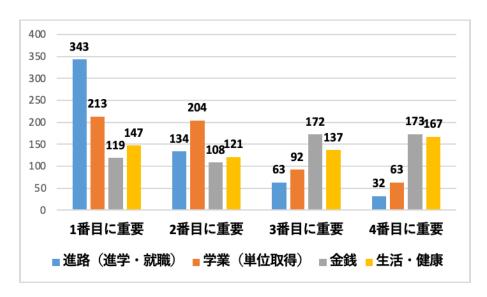
- at this point and I still can't properly prepare for the exchange semester in spring 2022 because I don't know if I will be able to go
- · I do recognize the need to curb infections and prevent another wave of Covid, however, it is questionable to go on with the status quo, as student's lives and educational plans are being disrupted to the utmost extent, while Japanese students for instance do not face such difficulties. A ban on normal travel is totally reasonable, but for educational and business purposes people should finally be able to enter Japan again after all this time.
- The current restrictions make little sense. Business people are allowed to enter Japan for short term purposes and only have to quarantine for 3 days the minimum number of days it takes for the virus to be detected. Students still have to quarantine for 10 days. Vaccination alone should be the only restriction preventing students from entering. Further, if they can hold Tokyo Olympics, and do a decent job at keeping numbers low, then the government has nothing to be afraid of.
- · I just don't see why they didn't start earlier. Japanese exchange students were allowed to study abroad at my home university and I was not allowed to study in Japan. It felt very unfair. And my COE was issued after May, so don't even know, if I will be able to enter the country.

3.3 COVID-19 が日本への留学計画に与えた影響

3.3.1 COVID-19 があなたの留学の計画に与えた影響について困ったことや大変だったことは何ですか?重要な項目から順位をつけてください。

COVID-19 が回答者の日本留学に与えた影響として、「進路(進学・就職)」、「学業(単位取得)」への困難に関する回答が多い。

	進路 (進学・就職)	学業 (単位取得)	金銭	生活・健康
1番目に重要	343	213	119	147
2番目に重要	134	204	108	121
3番目に重要	63	92	172	137
4番目に重要	32	63	173	167



- 3.3.2 COVID-19 があなたの留学の計画に与えた影響について、困ったことや大変だった ことを具体的に教えてください。 (記述回答数 572:一部抜粋)
- ・ 最良のケースでは、2月までに日本に入国することはできません。9月からオンラインコースを受講していますが、週に3日は夜中に起きて授業を受けています。睡眠不足で、やる気を失い、体調を崩してしまいました。そんな私を支えているのは、やっと日本に来られるという期待感だけです。(In the best case, I will not be able to enter Japan before February. I have been taking online courses since September, I wake up at midnight 3 days a week to go to class. I am sleep deprived, have lost motivation and fell sick. The only thing that keeps me going is the prospect of finally being able to come to Japan.) (交換留学)
- ・ 留学の計画が中止になり、将来も日本と関係がない専門・職業を目指しています。 3年間日本学を勉強していて、1年間日本の大学の授業を受けていましたが、残念なが

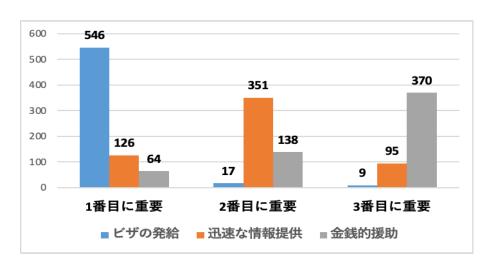
- ら、学歴の観点から、それは時間の浪費でした。他人にはその心の変化がわからないかもしれませんが、このコロナ禍を通して、外国人として日本の政府に頼れないことが理解できました。自分の将来の道がまだ決まっていないところなので、今の状況をチャンスとして考えたいです。(交換留学)
- ・ 8ヶ月間待ったにもかかわらず、日本は国境措置を変えなかったので、日本への希望は 完全に失われてしまいました。私は新しい交換留学先を探さなければなりませんでし たが、結果的には韓国になりました。韓国は国境規制に賢く、学生や観光客に開放的で ありながら、covid をうまく活用しているように見えたからです。(It completely ruined my hopes to go to Japan since the country is never changed it's border measures despite me waiting for 8 months for it to change. I had to find myself a new exchange destination which ended up being South Korea since the country appeared to be wiser with its border restriction and is also managing to do great with covid while being open to students and tourists.) (交換留学)
- ・ まず留学は半年遅れで、そして入国できなかったのでオンラインで行われることになりました。約1年前からオンライン授業を受けていますが、8時間の時差があるため、授業は夜の1時から始まることになり、精神的にも肉体的にも大変でした。最終的には日本に来るという希望を持っていたので頑張っていましたのですが、その希望は今崩れてしまいました。とてもがっかりしています。(交換留学)
- 2021 年に A 大学に応募し、2021 年 10 月に合格しましたが、今度は 2022 年 4 月にまた遅れることになりました。最初は COVID-19 のことばかりでしたが、今では日本政府は自分たちの過ちから目をそらすために外国人と戦っているだけだと感じています。この数ヶ月間、私は日本語を学ぶことも、勉強を続けることもやめてしまいました。もうやる気が起きなくて、集中できないんです。ストレスが溜まる一方なので、できるだけ日本から離れた方が精神衛生上良いと思っています。勉強は好きなので、韓国語から始めて、プラン B は韓国に行くことにしました。It was not possible to delay my program once more, so in 2021 I applied for A University and was accepted for October 2021, now delayed again to April 2022. At the beginning it was all about COVID-19, but now I have the feeling Japanese government is just fighting against foreigners to distract from their own mistakes. The last few months I stopped learning Japanese or continuing with my studies. I just don't feel motivated anymore and can't focus on it. It's just stressing me out and I feel it's better for my mental health to distance myself from Japan as much as possible. I still like learning, so I started with Korean and a plan b of going to South Korea. (交換留学)
- ・ 夜遅くまで勉強したり、授業を受けたりする必要がある。キャンパスにいないにもかか わらず、施設使用料を含む授業料を全額支払っています。修士論文のためのデータ収集 は、日本にいなければならないので、できません。日本に行くことができないために、 奨学金を失ってしまった。 I am required to study and attend classes very late at night. I am paying full tuition fees including facilities fees despite not being on campus. I am unable to gather data for my master's thesis as I am required to be in Japan to do so. I have lost scholarships due to the inability to go to Japan. (私費留 学)

- ・ 私は、日本で仕事や勉強をするという夢を持ち続けたいと思っています。観光客が入れないのは理解できますが、検疫措置などをすべて受ける意思のある学生はどうでしょうか?さらに、私たちのほとんどはすでに予防接種を受けており、必要に応じてマスクを着用します。学生には様々な制限があるため、計画を立てることができません。近いうちに(願わくば)日本に行きたいという夢を持ち続けるために、私たちは自国でのあらゆる計画を延期しなければならないのです。 I want to hold on to my dream to work and study in Japan. I can understand that tourists are not allowed, but what about students who are willing to undergo all quarantine measures etc.? Additionally, most uf us are already vaccinated and will wear masks wherever need. We can't plan due to all restrictions faced at students. We are required to postpone every plan in our country, just to hold on to our dream to be in Japan (hopefully) soon. (私費留学)
- ・ もし 1 月までに状況が変わらなければ、日本ではなくアメリカに留学しようと思っています。私がビザを申請している間に、日本が再び国境を閉じるのではないかと心配しています (COE は 2021 年 2 月)。 I'm planning to study in America instead of Japan if the situation doesn't change by January. Still afraid Japan will close its borders again while I'm applying for visa (COE Feb 2021) (進学準備)
- ・ コロナのせいで入国できません。人生が止まるくらいのが毎日感じています。「日本へんに留学する決意は間違ったことか」と毎日自分に聞いて後悔しています。ストレスもいっぱいたまっていて、時々急に悲しすぎて泣き出しました。それは週4,5回起こります。(進学準備)

3.4 日本政府への要望

3.4.1 日本政府にどのような対応をしてほしいですか?重要な項目から順に番号を選んでください。

政府への要望として、「ビザの早期発給」が圧倒的に多く望まれている。



- ・ 日本では、一日も早く学生に国境を開放するためのプロセスを続けたいと思いますが、 もう一年も無駄にはできません。1年は貴重です。そして、日本政府には、たとえ検疫 措置を強化するとしても、COEを持っている人には同時に開放してほしいと思います。 私は、入国できないよりは、検疫や PCR 検査の費用を払ってでも入国したいと思って います。そして、日本の大学の交換留学生がどこにでも自由に移動できることを忘れな いでほしいし、クールジャパンのイメージが低下しているので、早急に何かをしなけれ ばならないと思っています。
- ・ 学生と労働者のために国境を開くことだけをしてほしいです。 (Just open the border for students and workers.)
- ・ 留学生を禁止しないだけでも十分だと思います。私は私立大学に 3 年間在籍していますが、すでに勉強に費やしたお金と時間を考えれば、ビザを取得する権利があると思います。 (Not banning international student would be enough in my opinion. I've enrolled in a private university for 3-years, I'm entitled to be granted a visa for the amount of money and time I already invested in my studies.)
- ・ パンデミックの状況に関わらず、ワクチンを接種して隔離されていれば、留学できることが保証されていればいいと思う。 (I wish we were guaranteed to be able to study abroad regardless of the pandemic situation, if we are vaccinated and quarantined.)
- ・ 日本政府から情報が出たら、すぐに英語で直接情報を得られるような、自由に購読できるニュースレターのような、情報が早く確実に届く方法を提供してほしい。(provide a way to make information coming quickly and surely like a newsletter people are free

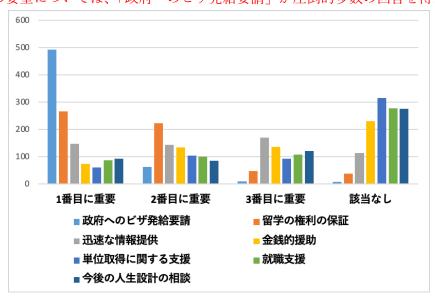
to subscribe to and have direct information in English as soon as it comes out from the Japanese government)

- · 学生を入国させてください。(By allowing students into country)
- ・ 早く入国できるようにしてください。さらなる支援はもちろん歓迎しますが、私たち留学生にとっての最優先事項は、できるだけ早く日本に入国することです。私たちの多くは、入国できるのであれば、検疫を受けることも、何をすることも、経済的に覚悟しています。COE の制限が一番の問題ですが、ぜひ入国させてください。 (Let us enter the country quickly. Any additional support will of course be welcomed but the main priority for us International student is to enter Japan as quickly as possible. Most of us are financially prepared to do quarantine or pretty much do anything if that means we could enter the country. The COE restriction is the main problem, let us enter!)

3.5 大学への要望

3.5.1 大学(留学先および在籍校)にどのような対応をしてほしいですか?上位3つのみ 選んで、重要な項目から順に番号を選んでください(上位3つ以外は、「該当なし」 を選んでください)。





- 3.6 大学や留学のコーディネーターにしてほしい対応を具体的に記述してください。 (記述回答数 572:一部抜粋)
- · 頑張ってくれたと思います。 (I think they have done their best.)
- ・ もっと情報をください。 (More information.)
- ・ 日本のホスト大学は、私が望む最高のサポートを提供してくれました。この不安な状況をホスト大学のせいにしたくはありませんが、彼らも様々な問題に悩んでいたのでしょう。JSPS や政府から新しい情報を得ると、すぐに私に知らせてくれ、今後のステッ

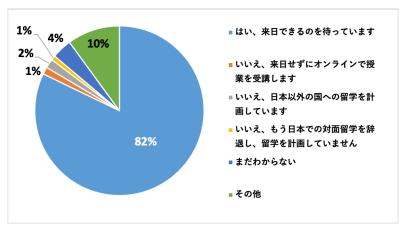
プについてサポートしようとしてくれました。 (My host university in Japan provide me the best support I can wish for. I do not want to blame my host university for this uncertain situation, I guess they were struggling with many issues as well. Once they got new information from the JSPS or the government they immediately informed me and tried to support me with the upcoming steps.)

- 大学は政府の指示に従うしかありません。政府が COE ホルダーに対して明確で透明性のある計画を提示する能力がないのであれば、大学はこの状況で何もできません。 (There is nothing universities can do but follow orders from the government. if the government lacks the ability to give a clear and transparent plan for COE holders the universities can't do anything in this situation.)
- ・ 時間差を考慮してほしい。(I wish they'd take the time difference in consideration.)
- ・ そうですね、日本の大学が日本政府の決定にもっと影響を与えて、学生の入国を可能に してほしいです。前にも書きましたが、別の意味で、大学や学校は新入生の受け入れや オンライン授業をやめるべきだと思います。 (Yes, I wish Japanese universities would have a higher impact on decisions made by the Japanese government so that it would be possible for students to enter the country. As I mentioned previously, in a different case, universities and schools should stop accepting new students and providing online classes.)

3.8 今後の日本留学

3.8.1 今後、日本で対面の留学を予定していますか?

回答者のうち82%が、「現在も来日の機会を待っている」と回答した。



※82%が留学・来日待ち

- 3.8.2 具体的にどのような将来の留学計画を持っていますか? (記述回答数 380:一部抜粋)
- ・ これ以上、私の時間を無駄にしない。 (Not wasting any more of my time.)
- ・ 修士論文を書くために、日本の文化を体験し、言語能力を高め、教育学に関連した日本語の言語学を研究すること。 (Experiencing Japanese culture, enhancing my language skills, studying Japanese linguistics with reference to Education science in order to write my master's thesis.)
- ・ 私はこの 2021 年 10 月から 1 年間の交換留学を始めるはずでした。現在、少なくとも 2022 年 2 月までは日本への入国ができないようです。もし日本政府が 2 月か 3 月になっても詳細な見通しを示さなければ、日本との大きな時差(CET に 8 時間)がもたらす社会的・健康的な問題を理由に、交換プログラムを辞退せざるを得ないでしょう。(I would have started a year long exchange program starting this October 2021. Now it seems that I will be unable to enter Japan until at least February 2022. If the Japanese government fails to provide a more detailed outlook until February or March, I will be forced to withdraw from the exchange program on the grounds of the social and health issues raised by the large time difference (8h to CET) to Japan.)
- ・ 日本語を学ぶ目的は、日本語能力試験 n2 を取得することと、日本文化を広める仕事を したいので、日本文化を学ぶことでした。 (I planned to learn Japanese to obtain the JLPT n2 and to learn Japanese culture as I want to work to promote Japanese culture.)
- ・ 一日も早く日本に入国したいと思っています。仮にオンラインで授業を受けるにして も、時間的にも余裕がありますし、日本での生活も体験できます。もちろん、安全対策 には万全を期します。勉強のために日本に入国したいのであって、観光目的ではないの で、リスクはありません。(I would like to enter Japan as soon as possible. Even if I were to still take online classes they would be at reasonable hours and I would

- experience living in Japan. I would, of course, be compliant with all safety measures. I wish to enter Japan in order to study and not for reasons of tourism so I would not pose a risk.)
- ・ 私は日本に 1 年間滞在するつもりでしたが、現在の制限では、私が望むべきは 1 学期の海外滞在です。しかし、このような状況では、日本で過ごす時間を大切にすることが難しくなるのではないかと心配しています。日本の国や文化を知り、現地の人々と関係を持つには、1 学期では短いでしょう。(I was planning to spend one year in Japan but with current restriction the better I should hope is to spend semester abroad. But I'm afraid that it will be harder to appreciate the time I will spend in Japan after this wait. Just a semester will be to short to discover the country, the culture and make relation with people there.)
- ・ ラボの研究チームに参加し、研究者として成長し、日常生活を通して日本語を学び、日本の文化を完全に体験することを計画しています。卒業後は、さらに博士号を取得したり、日本でロボット関連の仕事を探したりすることも考えています。 (I plan to join my lab's research team, grow as a researcher, learn Japanese through daily life and experience Japan's culture altogether. After graduating, I may consider further pursuing a doctorate degree, or look for a robotics-related job in Japan.)
- ・ G7の中で国境をそのように扱っているのは日本だけなので、日本への留学はあきらめています。 (I'm giving up on studying in Japan, as Japan is the only G7 country that treats its borders that way.)
- ・ カナダやアメリカの大学に行くための GRE 試験の準備はすでにしています。もし、次の学期までに日本に来られなかったら、日本での修士課程をやめるつもりです。 (I'm already prepare GRE exam for Canadian or American universities. If I couldn't come to Japan before my next semester, I will stop my master in Japan.)
- ・ 来年3月の入学試験が受け入れられないのであれば、他の国に行く。
- ・ 私は将来、日本で学位を取得したいと思っていました。しかし、今はとてもがっかりしていますし、悲しいです。私はアメリカに留学することも考えています。(I did want to pursue my future academic degrees in Japan. But now I so disappointed and sad. I am also thinking to study on USA)

3.9 その他、留学関係者や後輩たちに伝えたい自分の経験があれば、自由に記述してください。(記述回答数 130:一部抜粋)

- ・ 授業は素晴らしいですが、本当に日本に留学したいのか考えてみてください! 価値がないような気がしてきました。 (The classes are great, but please consider if you really want to study in Japan! I am getting the feeling it's not worth it.)
- ・ 私は 2020 年の春から交換留学を開始する予定でしたが、航空会社がフライトの 3 週間前にチケットをキャンセルし、私の大学は 2 週間後に学生全員を帰国させました。 (I was supposed to start my exchange in spring 2020, but the airline cancelled our tickets three weeks before the flight and my university called all its students home two weeks after.)
- ・ 一緒に来るはずだったもう一人の学生と違って、私はありがたいことに交換留学を遅らせることができたので、2020年の秋にもう一度運試しをしようと思ったのですが、状況が改善されないので、すぐに 2021年の春にもう一度遅らせてほしいとお願いしました。 (Unlike the other student who was supposed to come with me, I thankfully was able to delay my exchange and I figured that I would try my luck again in fall 2020, but I quickly asked for another delay to spring 2021 as the situation was not improving.)
- 私は後輩に、日本には留学しないで、代わりに韓国を目指すように言っています。(I have been telling my kouhai to not study in Japan and go for Korea instead.)
- ・ 私たちが知っているように、時間は進み、待つことはとても苦痛です。日本は、私たちが入国できるまでの時間を短縮し、ビザを取得するプロセスを容易にするための効果的な措置を取るべきだと思います(外国人留学生に限る)。 ("As we know time goes on, waiting is so painful and i think japan should take effective steps to decrease the time to let us come in and ease the process of getting visa (only for foreign students)")
 - この渡航禁止令のせいで、私は精神的に苦しんでいることをお伝えしたいです。不安に なったり、落ち込んだりすることもありましたが、精神的な健康は遊びではありません。 私たちは常に嘘をつかれ、期待させられ、その次の瞬間には失望させられています。日 本のような先進国が、他の国のように教育や留学生を大切にしないことに非常に憤り を感じています。日本国民は観光客としてもどこにでも行くことができ、安全に帰国す ることができますが、研修生やビジネスマン、学生などの資格を持った外国人は日本に 入国することすらできません。11 月 8 日、私はようやく日本に入国できることになっ たと家族や友人に報告しました。それは久しぶりに素晴らしい満足感に満ちたもので したが、その直後、馬鹿げた入国手続きの詳細が発表されたとき、私の心は完全に落ち 込み、日本政府に再び失望させられました。 (I would just like to say I have been mentally suffering because of this travel ban. It has made me anxious and depressed at times, and mental health is not something to play with. We have constantly been lied to and gotten our hopes up just to feel let down the minute after. I am extremely upset that a developed country like Japan does not value education and foreign students like other countries do. And while japanese nationals can go around pretty much everywhere even as tourists and return to their country safely, qualified foreign people such as trainees, businessmen and students can not even enter Japan. The 8th of November I told my family and friends I was finally going to be able to enter Japan, it was the most amazing satisfying feeling I had had in a while, but a

- moment after, when the details of the ridiculous entry process were announced my heart completely dropped and I was let down once again by the japanese government.)
- このような状況で、私はうつ病の症状を発症し始めています。外国人留学生が世界中の他の国への入国を許可されている中、私はただ勉強することを絶望的に待っていました。私はただ自分の生活を再開したいだけで、どんな検疫措置にも従うつもりです。お願いします。(Im starting to develop depression symptoms due to the situation. I have been hopelessly waiting to just STUDY, while international students are allowed to enter other countries all around the world. I just want to get my life resumed and willing to comply to ANY quarantine measures. Please.)
- このような状況に置かれていることは本当に大変なことであり、日本に焦点を当てた ほとんどの報道機関や日本のニュースソースを見ても、誰も実際に私たち学生のこと を重要視していないように見えます。私たちの声は誰にも届かず、あるいは届いていて も理解されず、時には無視されることさえあります。約15,000人の学生にとって、こ れは非常に悲惨な状況です。この数字には、この 2 年間のどこかの時点ですでに諦め てしまった人や、すでに学期が終わってしまった人は含まれていません。 繰り返しにな りますが、私の回答の中に失礼なものがあったとしたら、本当に申し訳ありません。私 は日本が本当に好きで、日本に住みたいと思っているので、自分の悔しさや寂しさを伝 えようとしただけなのです。 (However, it is a really difficult situation to be in and looking at most Japan focused news outlets and Japanese news sources, it just looks like no one is actually talking about us students in any significant way. None of our voices are being heard, or perhaps they are being heard but not understood or sometimes even ignored. It is a very dire situation for around 150000 students. This figure does not even include those who have already given up at some point in the past 2 years or whose semesters have already ended. To reiterate, I am truly sorry if any of my responses were disrespectful, I just meant to try to get my feelings of frustration and loneliness across, since I truly love Japan and would like to live there.)

まとめ

本報告では 11 月初旬に発出された「水際対策強化に係る新たな措置 (19)」に対して、海外待機中の外国人留学生がどのように受け止めていたかについてレポートした。本学の一つのプログラムの海外待機学生を対象にはじめた調査だったが、それ以外の日本入国待機学生のあいだでもまたたく間に拡散され、あしかけ 4 日で 572 件もの回答が集まった。このことことからも、留学生が日本の施策に対して抱く不満の大きさと同時に、彼らの日本留学への感心の高さがうかがえる。

ただし個別の事例を点検すると、個人の将来設計が大きく変わってしまったことで不安を抱える学生や、そもそも日本留学を希望した自分自身を責め続ける学生までもがいた。また回答者の多くが「留学生は日本政府に差別されている」と感じ、なかには自分の後輩に日本留学を諦めるようアドバイスしているコメントもあるなど、日本の当事者として残念な回答も見られた。

現在の日本の水際対策は、段階的制限緩和の「措置 (19)」から、外国人の受入をひとしなみに認めない「措置 (20)」のフェーズに入っている。国民をあらたな変異種から守る施策として一定の理解はできるものの、将来にわたって「留学先として選ばれる日本」であり続けるためには、いまこそが正念場であることも指摘しておきたい。

2021年12月1日

大阪大学国際教育交流センター短期留学プログラム開発研究チーム

【科学研究費(国際共同研究強化(B)) 20KK0052】